

全国の救急隊員個人に向けたアンケート調査項目

救急隊員のパフォーマンス向上に関するアンケート（2次調査）についてご参加ありがとうございます。2年半前のアンケート結果から抽出した重要なポイントが今日までの間にどのように変化したのかを日本臨床救急医学会が調査・実施するものです。

【アンケート回答しているあなたについて】

Q1) あなたの年齢をお聞かせください。（1つだけ○）

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 20歳未満 | 7. 45~49歳 |
| 2. 20~24歳 | 8. 50~54歳 |
| 3. 25~29歳 | 9. 55~59歳 |
| 4. 30~34歳 | 10. 60~64歳 |
| 5. 35~39歳 | 11. 65歳以上 |
| 6. 40~44歳 | |

Q2) あなたの性別をお聞かせください。（1つだけ○）

1. 男性
2. 女性
3. その他
4. 回答したくない

Q3) あなたの婚姻状況をお聞かせください。（1つだけ○）

1. 既婚
2. 独身
3. それ以外

Q4) あなたと同居しているお子さまはいますか。

1. いる
2. いない

【あなたの救急隊員としての活動について】

Q5) あなたの救急隊員としての在任期間をお聞かせください (兼務隊員期間含む)。

(1つだけ○)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 1年未満 | 4. 10~19年 |
| 2. 1~4年 | 5. 20~29年 |
| 3. 5~10年 | 6. 30年以上 |

Q6) あなたの救急隊員としての職務状況をお聞かせください。(1つだけ○)

1. 専任の救急隊員
2. 消防隊等他の業務との兼任の救急隊員

Q7) 過去1ヶ月で、あなたの救急隊員としての最も多かった職務区分をお聞かせください。(1つだけ○)

1. 隊長
2. 機関員
3. 隊員

Q8) あなたの勤務形態をお聞かせください。(1つだけ○)

1. デイタイム救急隊 (日勤救急隊)
2. 隔日勤務 (2交代制含む)
3. 3交代制
4. その他 (具体的に: _____)

Q9) 救急救命士の国家資格保有の有無をお聞かせください。(1つだけ○)

1. 保有している
2. 保有していない

【身体的負担について】

あなたが過去1か月の救急活動内で感じた身体的負担の程度についてお答えください

Q10) 救急隊としての活動においてに身体的負担を感じることがありますか？

1：全くない～4：どちらでもない～7：非常に大きい

Q11) 現在、救急活動に起因して身体で痛みがある部位をお聞かせください(複数回答可)。

1. 頸部
2. 肩関節
3. 上腕部
4. 前腕部
5. 胸部
6. 背部
7. 腰部
8. 股関節
9. 大腿部
10. 下腿部
11. 膝関節
12. 痛みはない
13. その他 ()

Q12) 直近3当番時の平均的な連続的仮眠の取得時間について教えてください。

1. 全く取得できない。
2. 30分程度の断続的
3. 1時間未満
4. 1時間以上、2時間未満
5. 2時間以上、3時間未満
6. 3時間以上

Q13～Q18 については異なる重症度の傷病者活動において、あなたが過去1か月に感じた平均的な身体的負担について1～7の数字でお答えください

(注意：医療機関到着後の初診時の重症度評価ではなく、救急隊による緊急度判断に基づいてお答えください。なお、死亡：初診時において、死亡が確認されたもの。重症（長期入院）：傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの。中等症（入院診療）：傷病程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの。軽症（外来診療）：傷病程度が入院加療を必要としないものをいいます）。

Q13) 重症傷病者への対応において

1：全くない～4：どちらでもない～7：非常に大きい

Q14) 中等症傷病者への対応において

1：全くない～4：どちらでもない～7：非常に大きい

Q15) 軽症傷病者への対応において

1：全くない～4：どちらでもない～7：非常に大きい

Q16) 転院搬送傷病者への対応において

1：全くない～4：どちらでもない～7：非常に大きい

Q17) 頻回要請者への対応において

1：全くない～4：どちらでもない～7：非常に大きい

Q18) あなたの過去1か月の救急活動を平均して考えていただき、もっとも強く身体的負担を感じたのはどの傷病者でしたか？（1つ選択）

1.重症傷病者 2.中等症傷病者 3.軽症傷病者 4.転院搬送傷病者 5.頻回要請者

【心理的負担について】

Q19～Q20 は医療機関とのコミュニケーションにおいて、あなたが過去1か月に感じた平均的な身体的負担について1～7の数字でお答えください

Q19) 医療機関とのコミュニケーションについてストレスを感じることがありますか？

1：全くない～4：どちらでもない～7：非常に大きい

Q20) 医療機関とのコミュニケーションでストレスに感じているのはどの部分ですか？

すべて選んでください。

1. 傷病者搬送依頼の連絡時
2. 傷病者情報伝達から応需決定までの時間がかかる時
3. 応需の際に病院側から様々な条件を聞かれる時 (DNARの有無や ACP、個室料金など)
4. 医療機関搬送時の医師とのコミュニケーション時において
5. 医療機関搬送時の看護師とのコミュニケーション時において
6. 医療機関連絡時・搬送時の救急救命士とのコミュニケーションにおいて
7. 医療機関搬送からの搬送通知書サインまでの時間
8. 帰署後の医療機関からのクレームなどの時
9. その他 (自由記載)

Q21～Q25 の質問は救急隊が行った傷病者への観察と対応において、あなたが過去1か月に感じた平均的な心理的負担の程度について1～7の数字でお答えください

(注意：医療機関到着後の初診時の重症度評価ではなく、救急隊による緊急度判断に基づいてお答えください、なお、死亡：初診時において、死亡が確認されたもの。重症(長期入院)：傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの。中等症(入院診療)：傷病程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの。軽症(外来診療)：傷病程度が入院加療を必要としないものをいいます。

Q21) 重症傷病者への出勤について

1. 仕事をしていると、活力がみなぎるように感じる。(活力)
1：全くない～4：時々感じる～7：いつも感じる
2. 仕事に熱心である。(熱意)
1：全くない～4：時々感じる～7：いつも感じる
3. 私は仕事にのめり込んでいる。(没頭)
1：全くない～4：時々感じる～7：いつも感じる

Q22) 中等傷病者への出動について

1. 仕事をしていると、活力がみなぎるように感じる。(活力)
1: 全くない ~ 4: 時々感じる ~ 7: いつも感じる
2. 仕事に熱心である。(熱意)
1: 全くない ~ 4: 時々感じる ~ 7: いつも感じる
3. 私は仕事にのめり込んでいる。(没頭)
1: 全くない ~ 4: 時々感じる ~ 7: いつも感じる

Q23) 軽症傷病者への出動について

1. 仕事をしていると、活力がみなぎるように感じる。(活力)
1: 全くない ~ 4: 時々感じる ~ 7: いつも感じる
2. 仕事に熱心である。(熱意)
1: 全くない ~ 4: 時々感じる ~ 7: いつも感じる
3. 私は仕事にのめり込んでいる。(没頭)
1: 全くない ~ 4: 時々感じる ~ 7: いつも感じる

Q24) 転院搬送傷病者への出動について

1. 仕事をしていると、活力がみなぎるように感じる。(活力)
1: 全くない ~ 4: 時々感じる ~ 7: いつも感じる
2. 仕事に熱心である。(熱意)
1: 全くない ~ 4: 時々感じる ~ 7: いつも感じる
3. 私は仕事にのめり込んでいる。(没頭)
1: 全くない ~ 4: 時々感じる ~ 7: いつも感じる

Q25) 頻回要請者への出動について

1. 仕事をしていると、活力がみなぎるように感じる。(活力)
1: 全くない ~ 4: 時々感じる ~ 7: いつも感じる
2. 仕事に熱心である。(熱意)
1: 全くない ~ 4: 時々感じる ~ 7: いつも感じる
3. 私は仕事にのめり込んでいる。(没頭)
1: 全くない ~ 4: 時々感じる ~ 7: いつも感じる

Q26) あなたの過去1か月の活動でもっとも強く心理的負担を感じたのはどの傷病者でしたか？(1つのみ選択)

- 1.重症傷病者
- 2.中等症傷病者
- 3.軽症傷病者
- 4.転院搬送傷病者
- 5.頻回要請者

Q27) 転院搬送時に対応に苦慮することはありますか？(いくつでも○)

- 1.転院先医療機関が未決定の段階での要請
- 2.転院の準備が整っていない状況での要請
- 3.医師・看護師の同乗の依頼
- 4.その他 ()

【再任用について】

Q28) あなたは定年後に再任用（暫定再任用を含む）による救急業務を続けていきたいと
思いますか？（現役救急隊員のみ対象）

1. 日勤でも夜勤でも
2. 日勤であれば
3. いいえ

Q29) あなたは今後も現場における救急業務を続けていきたいと思いませんか？（再任用救
急隊員のみ対象）

1. はい
2. いいえ

【日勤救急隊について】

Q30) あなたの消防本部で、日勤救急隊は導入されているか知っていますか？

1. 平日のみ勤務の日勤救急隊が導入されている
2. 全日勤務（平日のみではなく土日も含んだものをいう）の日勤救急隊が導入されている
3. 導入されていない
4. わからない

Q31) あなたの消防本部に日勤救急隊（平日勤務、全日勤務を問わない）が導入されている、
もしくは、導入された場合、日勤救急隊として従事することを希望しますか？

1. 全く希望しない
 2. あまり希望しない
 3. どちらとも言えない
 4. やや希望する
 5. 強く希望する
99. すでに日勤救急隊として従事している。

【資器材】について

Q32) あなた個人の意見として、以下の資器材の導入を希望しますか。(1つだけ○)

	資器材の導入の希望は					
	1 全く希望しない	2 あまり希望しない	3 どちらともいえない	4 やや希望する	5 強く希望する	99 所属にはすでに導入されている
1. 自動式心マッサージ機	1	2	3	4	5	99
2. 電動ストレッチャー	1	2	3	4	5	99

その他の希望資器材 (自由記載)

アンケートは以上です。みなさまのご協力ありがとうございました。